

2018年度

第21期大阪精神分析セミナーのご案内

———精神療法家・心理療法家のためのセミナー———

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

大阪精神分析セミナーを開講し、今期で21年目を迎えることになりました。
これも皆様方の温かいご支持とご賛同のお蔭であると、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度から大阪精神分析セミナーは、これまでの20年間の学びを土台として、新たなスタートを切ることになりました。精神分析的なこころの理解が今なお臨床現場に必要とされている状況において、新しい時代の動きや様相とともに、こころの理解とそのアプローチについていねいに学んでいきたいと考えております。

セミナーの講義は、3年間で1クールとして、1年目は精神分析の基本概念、2年目は臨床的理解、3年目は精神分析的アプローチの実践的理解を学んでいただけるようプログラムを構成しております。セミナーには途中どの年度からでもご参加いただけます。

そこで、今期は、まず初心にかえって精神分析の主要な概念を押さえておきたいと考えました。精神分析とは何か？を問いかけに発して、こころの機能について学びます。自我、欲動、心的内界、夢、象徴形成、自己など、それぞれのテーマに第一人者の先生方をお招きしてご講義いただくという、魅力的なシリーズをご用意致しました。

今回のセミナーが、精神分析的な精神療法を学び始める方にも長年の実践経験をお持ちの方にも、さまざまな連想を生み積極的に学ぶ機会となりますことを願っています。
多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

2018年7月吉日

主催：大阪精神療法・心理療法研究会

代表：横井 公一

運営委員：片山貴美子 川野由子 宿谷仁美

鈴木千枝子 清野百合 手塚千恵子 増尾徳行

顧問：大矢 大 岡 達治 館 直彦